

海からの 贈りもの展

2024年 3月2日(土)～5月6日(月・祝振)



A.



B.

A. パール、ブルーエナメル&ゴールドネックレス (1865-70年頃)イギリス
B. シードパールティアラ<部分>(19世紀初期)イギリス

休館日：月曜日（ただし4/29(祝)・5/6(祝・振替)は開館）

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

観覧料：一般/800円、学生/550円、中学生以下無料

※70歳以上、各種手帳(マイロID可)をお持ちの方は、証明できるものを提示により無料。
団体(20名以上)[各100円引] / 前売り[各200円引] 前売券販売所：中国新聞販売所(取り寄せ)、
啓文社各店、JR尾道駅内観光案内所、生協ひろしま

 尾道市立美術館 〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682

主催：尾道市立美術館、中国新聞備後本社
後援：一般社団法人日本ジュエリー協会、広島県、NHK広島放送局、
尾道エフエム放送、ちゅピCOM、エフエムふくやま
特別協力：穂葉アンティークジュウリー美術館、ミキモト真珠島 真珠博物館
企画協力：アートプランニングレイ



人類最古の宝石、真珠やジェット、そして古くから愛されている琥珀や珊瑚は、古代より護符として珍重されており、世界最古の百科事典「プリニウスの博物誌」にも医薬的効能と魔除けの力をもつ素材として取り上げられています。宝飾品は「時代を映す鏡」といわれ、その時代に生きた人々の価値観を今の私たちに伝えてくれます。また、宝飾品が富と権力の象徴としての役割を秘めたものであるということがわかります。

今回の展覧会では「海からの贈りもの」ともいえる真珠、珊瑚、琥珀、貝(シェル)らといった私たちに最も身近な天然素材で作られた宝飾品をテーマとしています。天然ならではの素材の美しさ、職人の手による精緻な細工、そしてデザインの豊かさなど、魅力あふれる作品を通じて宝飾文化の素晴らしさに触れていただければと思います。



関連行事

開催記念講演会

「アンティークジュエリーに込められたメッセージ」

日時：3月2日(土) 午後2時～午後3時
 講師：穂葉 昭江氏 (穂葉アンティークジュエリー美術館館長)
 会場：尾道市立美術館 2Fロビー
 参加無料、申込み不要。※要 展覧会観覧料

ギャラリー・トーク

※当館学芸員が担当

日時：3月17日(日)、4月14日(土) 両日 午後2時～午後3時
 参加無料、申込み不要。※要 展覧会観覧料

子どもと大人の鑑賞会

対象：中学生以下

日時：3月24日(日)、5月5日(日) 両日 午後2時～午後3時
 子どもたちを対象にした鑑賞会です。
 鑑賞資料をもとに、作品鑑賞していただけます。
 参加無料、申込み不要。付添いの方1名は無料で入館。

記念茶会

協力：茶道速水流源会尾道支部

日時：4月20日(土) 午前10時～午後3時
 会場：尾道市立美術館 2Fロビー
 料金：1,000円 (展覧会観覧料を含む)

第58回 文化遺産パートナー養成講座

「海からの贈り物と北前船～名産品交易からたどる歴史」

日時：4月27日(土) 午後2時～午後3時30分
 講師：西井 亨氏 (尾道市企画財政部文化振興課)
 会場：尾道市立美術館 2Fロビー
 申込：尾道市文化振興課(0848-20-7425)電話にて (先着50名)
 参加無料 ※要 展覧会観覧料

1. オーストリアン&ハンガリアンネックレス<部分>(19世紀後期)オーストリア
2. プリスターパール&マルカジットブローチ(18世紀後期)イギリス
3. ハーフパール、ダイヤモンド&ゴールドブローチ「グッドラック」(19世紀中期)イギリス
4. ハーフパール、ヘア&ゴールドペンダント(1813年)イギリス
5. ハーフパール、アゲード&ゴールドペンダント(19世紀中期)イギリス
6. ハーフパール&ラピスラズリカメオペンダント(18世紀中期)イギリス
7. パール、コーラルカメオ&ゴールドブローチ(19世紀後半)イタリア
背景、養殖真珠

【公共交通機関】

◎ JR山陽本線「尾道駅」から東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車、千光寺山ロープウェイで千光寺公園へ。
 ◎ JR山陽本線「尾道駅」/JR山陽新幹線「新尾道駅」から、タクシーで約15分。
 ※ 美術館最寄りの「千光寺公園」行きバスは便数が少ないため、ご注意ください。

【自動車】

◎ 山陽自動車道・尾道ICから約20分、福山西ICから約15分
 ※ 千光寺山ドライブウェイ経由「千光寺公園駐車場(有料)」ご利用の場合、入館時に駐車券の提示で1名限り200円割引。

〒722-0032

広島県尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内

COCORONOMICHI

*COCORONOMICHIとは、一人ひとりが尾道市への愛と誇りを抱くことを目的とした「シビックプライド」キャッチフレーズです。

【ご来館のお客様へ】

感染症拡大状況により、マスクの着用・検温・手指消毒など、感染拡大防止対策のご協力をお願いすることがあります。また、会期の変更や入場制限などを行う場合があります。最新情報は美術館公式ホームページをご確認ください。

<https://www.onomichi-museum.jp/>

尾道市立美術館
公式ホームページ

